



勝間田 高校新聞

発行元
岡山県立
勝間田高等学校
tel 0868-38-3168
fax 0868-38-3167
http://www.katuma.
da.okayama-c.ed.jp/
p/katuma.htm



内覧して
詳しい
お知らせ
ください。

修学旅行(関東方面) 2年生

10月7日(火)から10日(金)の3泊4日で、東京・横浜方面に行きました。
今年の修学旅行の特徴は、生徒自身が計画し、選択し、体験する場面が多いことでした。1日目は横浜の中華街や横浜みなとみらい地区をのぞき、友だちと散策、2日目はディズニーのおもてなしの心を学んだあと、ディズニーランド・ディズニーシーのどちらかを選択して夢と感動の舞台を訪れました。3日目は班別自主研修、3人から5人の班を作り、研修コースを計画し、自分たちだけでそのコースを訪問します。さらに夕方からは「ホンモノ体験ツアー」と称して劇団四季や新宿ルミネでのよしも鑑賞など4つのコースの中から選択して見学しました。そして最終日は科別にあらかじめ訪問先を決めて見学するなど豊富なメニューがそろった修学旅行でした。
友と共に計画し、友と共に歩き、同じ感動を共有した修学旅行。一生の思い出になりました。



企業見学

10月10日(金)、食品科学科1年生が鏡野町にある岡山県農産食品加工株式会社へ企業見学に行きました。製造の様子や製品を倉庫へ保存している現場を見学させていただき、会社の組織や働く上で大切にしていること、高校生活で身につけておくべきことなどについて話をうかがいました。また、本校卒業生の先輩から会社の様子や働く上で大切にしていくことなどの話も聞かすことができました。生徒の感想には「働く上で時間、言葉遣い、挨拶等が大切だと思った」「工場内で働く雰囲気を知ることができて良かった」「学校には無い様々な機械が見学できて良かった」「入り口が二重ドアになっており、食品の会社では衛生を厳重にしていることが改めて理解できた」「働くことを意識して高校生活を送りたい」「進路を考える参考になった」などがあり、今回、進路を意識するきっかけになったと考えています。今後の高校生活に活かしてほしいと思います。



食品科学科1年生

演習林一望!!

10月8日(水)、グリーン環境科1年生が、演習林で最も標高の高い三十人ヶ仙・天狗岩(標高1197m)に登りました。朝は、少し肌寒に実習服の夏服と冬服を重ね着し、歩けばいけないうるむさうさな汗が、脱ぐほど暖かくなりました。参加した生徒25名全員が山頂まで登ることができ、東京ドーム72個分の面積の演習林を初めて一望し、その広大さを改めて実感していました。学級でもこの登山のように着実に歩みを進めたいことを期待しています。



長崎国体 なぎなた部

絹田 千穂 (食品科学科2年)
水島 千里 (総合学科2年)

10月18日(土)、長崎国体なぎなた競技会(演技・競技)に絹田千穂さんと水島千里さんが出場し、2回戦まで駒を進めました。これは、全国大会で優勝できたこと、大きな収穫でした。両名の「全国という大きな舞台で、強豪校のレベルを知ることで、できる多くのことを学ぶことができた」と力強く語るその姿に、彼女たちの成長を感じるとともに、これからの躍進を信じています。

交通講話&原付実技講習

10月24日(金)、美作警察署交通課長の藤原英二様をお招きし、交通安全について学びました。
自らの経験やDVDの視聴では、事故は薄暮や早朝に起きやすいため、携帯電話の使用や進んでいくことで、事故が起きやすくなることを認識することができました。藤原様からは、無免許運転や暴走行為の恐ろしさや、欠落期間など行政処分についての説明をしていただきました。
交通安全委員の日ごろから何気なく乗っている自転車や原付について、認識を改めるきっかけになりました。
午後からは勝英自動車教習所のご協力をいただき、1年生の原付通学生を中心に原付実技講習会を実施しました。まず学科試験を復習し、免許取得時に覚えていたことも、日々の生活の中で忘れていたり、間違っていたりして、回避、慣熟走行等実技指導を受け、生徒にとっても有意義なものとなりました。
講師の先生からは、事故について、運転するようになり、事故を避けるように、励行に活かしてほしいと、安全運転の励行に活かしてほしいと

11月の行事予定

8日	土	学校説明会(本校会場)
13日	木	防火訓練
14日	金	家庭科検定1級(筆記)
17日	月	こころの健康相談
20日	木	農ク県大会(高松農業高校)
22日	土	清風祭文化の部
23日	日	簿記検定
25日	火	代休
29日	土	被服製作検定洋服2級(実技)



